

1. 科目名(単位数)	世界史 (2 単位)	3. 科目番号	GELA1328
2. 授業担当教員	木村 光豪		GELA1348
4. 授業形態	講義・ディスカッション・グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係	日本史も受講するほうが好ましい。そうすれば、より立体的に歴史を考えることができます。		
7. 講義概要	歴史を学ぶということは過去を記憶することのみにとどまるものではない。それを踏まえ、現在をどのように生き、さらに未来をどう構築していくのかについて主体的に考えることである。つまり、現存の社会、経済、政治制度、文化、思想、技術などがどのように形成されてきたのか、それを今後どのようにしていくのかについて、総体的に捉えることが必要である。各地域の歴史、文化、民族などは共通する部分もあるが、基本的にはそれぞれが異質な存在であるにとらえた方がそれらに対し真摯である。世界史の授業では、様々な地域の歴史を学ぶことを通して、各地域の文化や民族の特質を理解し、多文化共生社会の実現に向けて必要となる知識や教養を身に付けることを目的とし、受講生の興味・関心のある課題を取り入れながら授業を進めていくことにする。		
8. 学習目標	大きな目標は4点である。 1 平和を維持するため、戦争を起こさないための強い気持と行動力を形成し、実践に活かすことができる。 2 現代にいたる歴史の概要を理解し、説明することができる。 3 それぞれの地域、文化、民族の特質を理解し、説明することができる。 4 多文化が共生するためには相互理解が必要であることを理解し、説明することができる。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	1) 各回の事前学習と事後学習を参照し、予習と復習をしておく。 2) 日頃から国際情勢に関するニュースに触れておく。 3) 世界の歴史を学ぶ意味について考えをまとめる。 4) 2回のレポートの作成と提出（課題内容は授業中に指示する）。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】かゆみ歴史編集部『流れが見えてくる世界史図鑑』（ナツメ社、2021 年）。 【参考書】「世界の歴史」編集委員会 編著『新もういちど読む山川世界史』（山川出版社、2017 年）。		
11. 成績評価の規 準と評定の方 法	1. 世界史に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30％ 2 課題レポート 総合点の50％ 3 日常の学習状況 総合点の20％		
12. 受講生への メッセージ	各回の事前学習と事後学習を必ず達成したうえで、授業に臨むこと。 教科書は必ず購入し、熟読してから授業に持参すること。 国際社会に興味を持っていることが望ましい。 講義内容を積極的に聴き、必要に応じて自身が振り返る際に理解できる言葉・表現でメモすること。 自身の意見や考えについて積極的に発信していくこと。		
13. オフィスア ワー	初回の講義内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	第2章 2-1 文化がめばえた都市国家アテネ 2-2 ヨーロッパの基礎となったローマ帝国 2-3 ローマの国教となったキリスト教	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第2回	第2章 2-4 ローマを受け継いだフランク王国 2-5 ビザンツ帝国と東ヨーロッパの成立 2-6 十字軍遠征と教皇の失墜	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第3回	第2章 2-7 百年戦争とバラ戦争 2-8 世界が一体化した大航海時代 2-9 キリスト教会からの解放ルネサンス	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第4回	第2章 2-10 ルターによる宗教改革と宗教戦争 2-11 絶対王政とハプスブルク家 2-12 海外貿易を制した覇権国家の交替	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第5回	第2章 2-13 議会政治を確立したイギリス革命 2-14 産業革命により世界の工場となったイギリス 2-15 フランス革命と民主主義	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第6回	第2章 2-16 英雄ナポレオンの栄光と挫折 2-17 ウィーン体制とその崩壊 2-18 大英帝国の繁栄とフランスの変遷	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。

第 7 回	第 2 章 2－19 ロシアの南下政策と東方進出 2－20 台頭するビスマルクのドイツ 2－21 混迷する世界大戦直前の情勢	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 8 回	第 2 章 2－22 第一次世界大戦とロシア革命 2－23 ヒトラーの野望と第二次世界大戦 2－24 冷戦下における東西陣営の対立	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 9 回	第 4 章 4－1 新大陸への移住と独立戦争 4－2 拡大・発展し続けるアメリカ 4－3 アメリカはどのようにして世界 1 位になったか	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 0 回	第 1 章 1－1 中国古典文明と国家の発生 1－2 春秋戦国時代の始皇帝による統一 1－3 項羽と劉邦 ライバル対決	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 1 回	第 1 章 1－4 中国の基礎となった漢 1－5 英雄たちが活躍した『三国志』 1－6 唐による東アジア世界の確立	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 2 回	第 1 章 1－8 金と南宋 1－9 世界帝国となったモンゴル帝国 1－10 元寇 フビライによるアジア遠征と日本の勝利	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 3 回	第 1 章 1－11 皇帝独裁の明と秀吉の朝鮮出兵 1－12 異民族国家の清が中国を支配できた理由 1－13 列強のアジア進出とアヘン戦争	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 4 回	第 1 章 1－15 日清・日露戦争と清の滅亡 1－16 第一次世界大戦と迷走する中華民国 1－17 日中戦争と太平洋戦争	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
第 1 5 回	第 1 章 1－18 冷戦の最前線となる東アジア 1－19 経済発展をとげる日本・韓国・中国 日本と中国の関係史	事前学習	教科書の該当部分を読み、分からない点を列挙すること。
		事後学習	教科書の該当部分の要点を、ノートにまとめること。
期末試験			